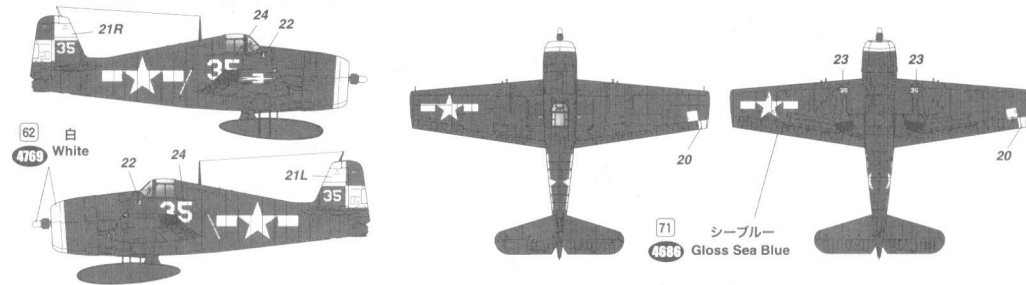
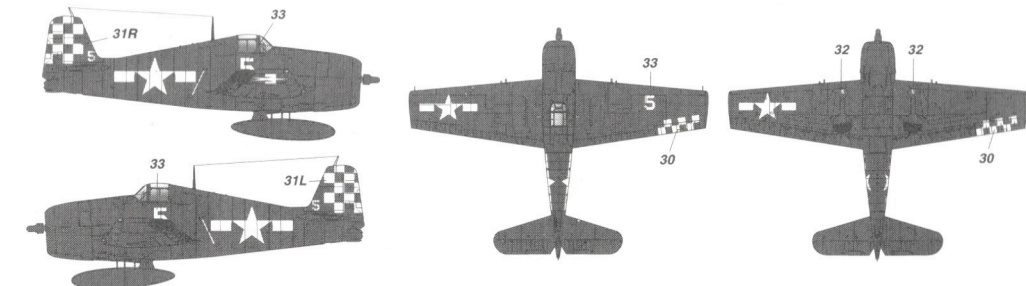


塗装とマーキング

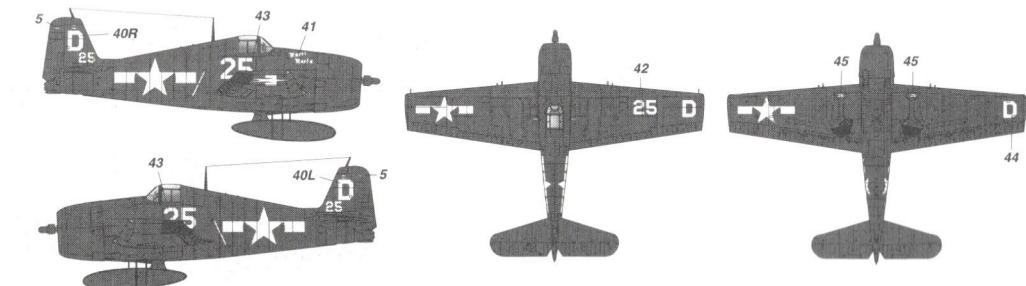
塗装例2 F6F-5 VF-17 aboard the "Honet" (CV-12) F6F-5 VF-17 "ジョリーロジャース" 所属、ホーネット搭載



塗装例3 F6F-5 VF-27 aboard the "Independence" (CVL-22) July 1945 F6F-5 VF-27 "ヘルキャット" 所属、インデペンデンス搭載



塗装例4 F6F-5 "Merri-Marle" VF-27 Aug., 1945 F6F-5 VF-27 所属、インデペンデンス搭載 1945年8月



下表はこのキットを塗装するために必要な基本的な色です。色調についての考証や表現方法は各メーカーによって違いがあります。この互換表はあくまでも近似色とお考えください。

色/Color	GSI Mr.カラー	タミヤカラー	モデルマスター
ブラック/Black	33 つや消しブラック	XF-1 フラットブラック	MM 4768/フラットブラック
シルバー/Silver	8 シルバー	X-11 クロムシルバー	MM 4678/シルバー
ホワイト/White	62 つや消しホワイト	XF-2 フラットホワイト	MM 4769/フラットホワイト
オリーブイエロー/Olive Yellow	32 イエロー	X8-レモンイエロー	MM 4683/クロムイエロー
シーブルー/Sea Blue	71 ミッドナイトブルー		MM 4686/タークブルー
クリアレッド/Clear Red	47 クリアレッド	X-27 クリアレッド	MM 4630/クリアレッド
クリアグリーン/Clear Green	38 クリアグリーン	X-25 クリアグリーン	MM 4668/クリアグリーン
クリアオレンジ/Clear Orange	49 クリアオレンジ	X-26 クリアオレンジ	MM 4625/クリアオレンジ
ブラック/Black	137 タイヤブラック	XF-1 フラットブラック	MM 4768/フラットブラック
黒鉄色/Gunmetal	28 黒鉄色	X-10 ガンメタル	MM 4681/ガンメタル

塗装指示の数字は 8 はGSIクレオスのMr.カラー、4678 はテスター/モデルマスターの番号を表しています。

デカールの貼りかた

1. 貼りたいデカールを切り取ります。
2. 切り取ったデカールを、水またはぬるま湯に10秒程度浸します。
3. 台紙ごと引き上げ、布やティッシュペーパーなどの上に置き、余分な水分を吸い取らせます。
4. 台紙の端を持ち、デカールをスライドさせながら所定の位置に貼ります。
5. 位置は、指先に少量の水をつけ、少しずつしながら微調整してください。
6. 柔らかい布や綿棒などで押し出すようにしながら、デカール内側に残った気泡や水分を取り除いてください。
7. 貼り終わったデカールが十分に乾燥するまではさわらないように注意してください。
8. 凹凸に馴染みにくい場合は、蒸しタオルや市販のデカール軟化剤を使用してください。
9. デカールの上からクリアアゲがけをする場合は、事前に余ったデカールでテストをおこなって問題がないことを確かめてからにしてください。

■アフターサービスについて

万一、部品不足や不良部品が発生した場合、無償で正規の部品を送付いたします。お手数ですがお客様の名前、ご住所、電話番号、商品名、部品の名称、数量を明記のうえ、メールまたは電話/FAX、お手紙でご請求ください。



有限会社プラッツ

〒424-0886
静岡県静岡市清水区草薙3丁目1-1
TEL 054-345-2047
FAX 054-345-2285
info@platz-hobby.com
3-1-1 KUSANAGI SHIMIZU-KU
SHIZUOKA City 424-0886 JAPAN

F6F-5 "HELL CAT"



F6F-5 ヘルキャット

1/144 SCALE
Plastic model kit

PD-16



アメリカ海軍艦載機F6Fヘルキャットは、大戦を知る日本人にとって「グラマン」の名で恐れられ、最も忘れられない飛行機と言えるでしょう。

1943年の登場以来、太平洋戦域において日本海軍航空隊を圧倒し終戦までのわずか2年間に約5,000機もの日本機を撃墜、その数は太平洋戦争中に米艦載機が挙げた撃墜戦果の五割以上という驚異的な記録となっています。

しかしその誕生に対しては当初決して多くは望まれておらず、当時としては革新的機体であった新型艦載機F4Uコルセアが万一失敗したときの「保険」として開発された機体でした。

発注からわずか1年後には初飛行、それから1年後には実戦投入という極めて短期間での開発は「保険機」として革新性よりも確実性を求められた本機だからこそ可能だったのでしょうか。2000馬力を誇る非常に強力なP&W R-2800ダブルスプエンジンを搭載し、スピードと上昇性に優れていたとはいえ性能的には同じエンジンをつむぐF4Uに比べ劣りましたが、なにより頑丈で信頼性が高く、あらゆる面で扱いやすいという本機の特徴が結果として約12,300機もの大量生産につながり、本命だったF4Uを主役の座から引きずり下ろし連合軍を勝利に導く原動力となったのです。F6F-3は最初の量産型で、夜間戦闘機型等のバリエーションを含め約4,400機生産されました。

F6F-5は主翼下面に爆弾やロケット弾を懸架できるよう改修されたタイプで、8,000機近く生産されました。またコックピット後方の小窓も廃止されています。

●組み立てをはじめの前にお読みください

- あらかじめ組み立て説明書に目を通し、全体の流れを把握しておきましょう。
- このキットでは異なるマーキングで4機の中から2機製作可能です。
- ナイフやニッパーなどの刃物の取り扱いには充分注意してください。
- 部品の性格上先端のとがった部品があります。お取り扱いには充分注意してください。
- プラスチック部品の接着にはプラスチックモデル用接着剤をご使用ください。
- 金属部品の接着には瞬間接着剤をご使用ください。

■組み立てには以下の工具があると便利です

ニッパー、カッターナイフ、ピンセット、ピンバイス、ドリル刃、ヤスリ、耐水ペーパーなど。接着剤、塗料、工具は別売りです。

Study the instructions thoroughly before assembly.

When assembling this kit, tools including knives are used. Extra care should be taken to avoid personal injury.

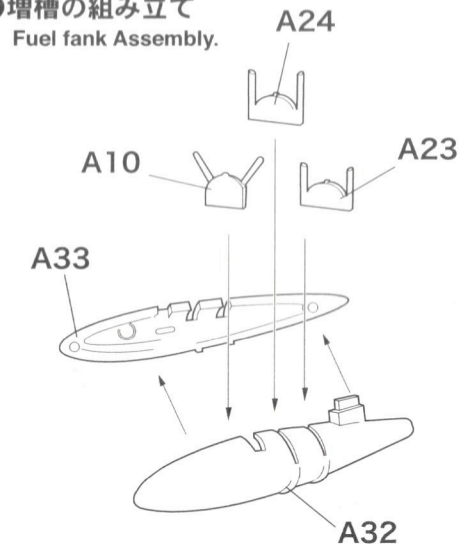
Read and follow the instructions supplied with paints and/or cement. If used. Use plastic cement and paints only (available separately).

Use cement sparingly and ventilate room while constructing.

Keep out of reach of small children. Children must not be allowed to suck any part, or pull vinyl bag over the head.

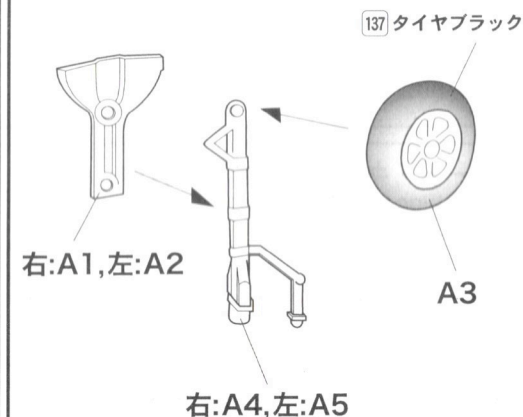
①増槽の組み立て

Fuel tank Assembly.



②脚部品の組み立て

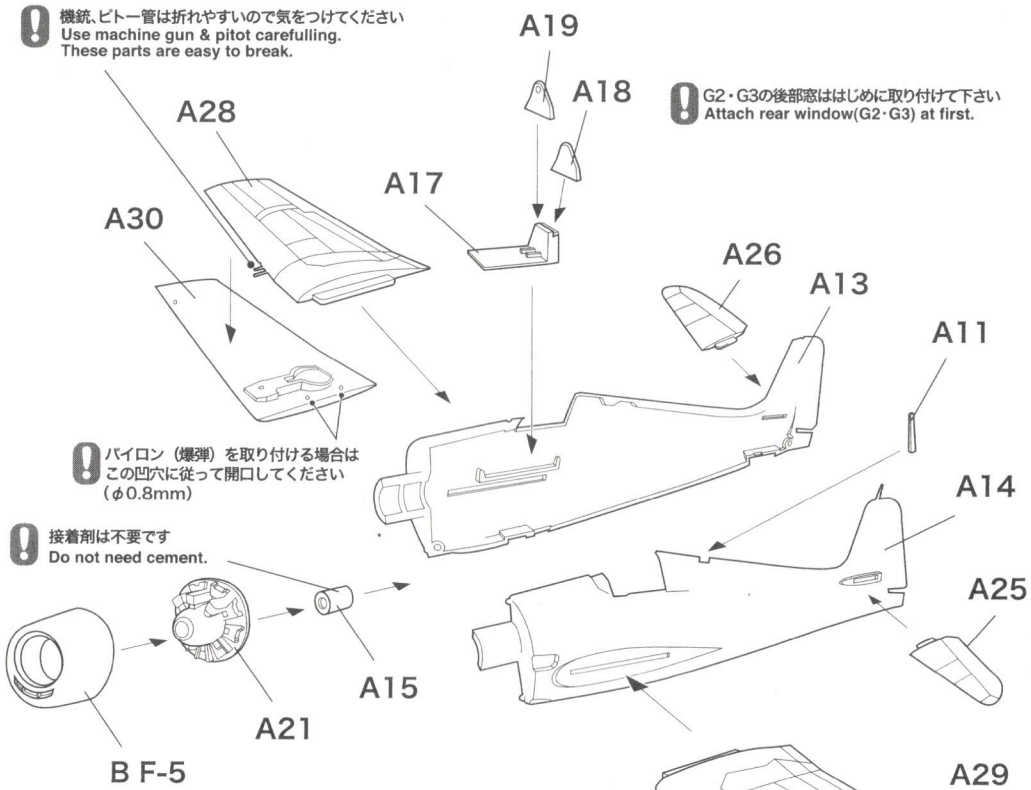
Gear parts assembly.



③ 胴体・主翼の組み立て

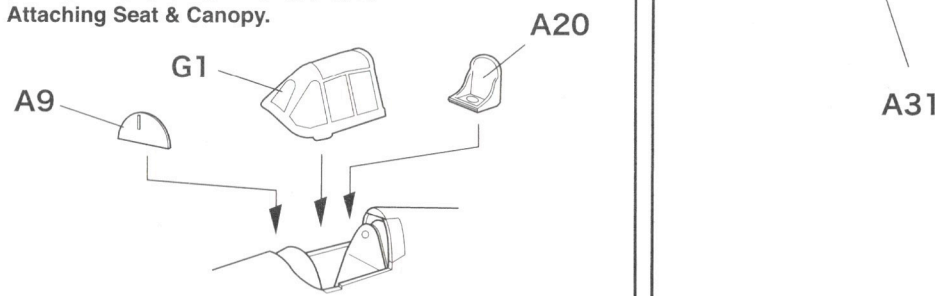
Fuselage & Main wing Assembly.

ⓘ 機銃、ピトー管は折れやすいので気をつけてください
Use machine gun & pitot carefulling.
These parts are easy to break.



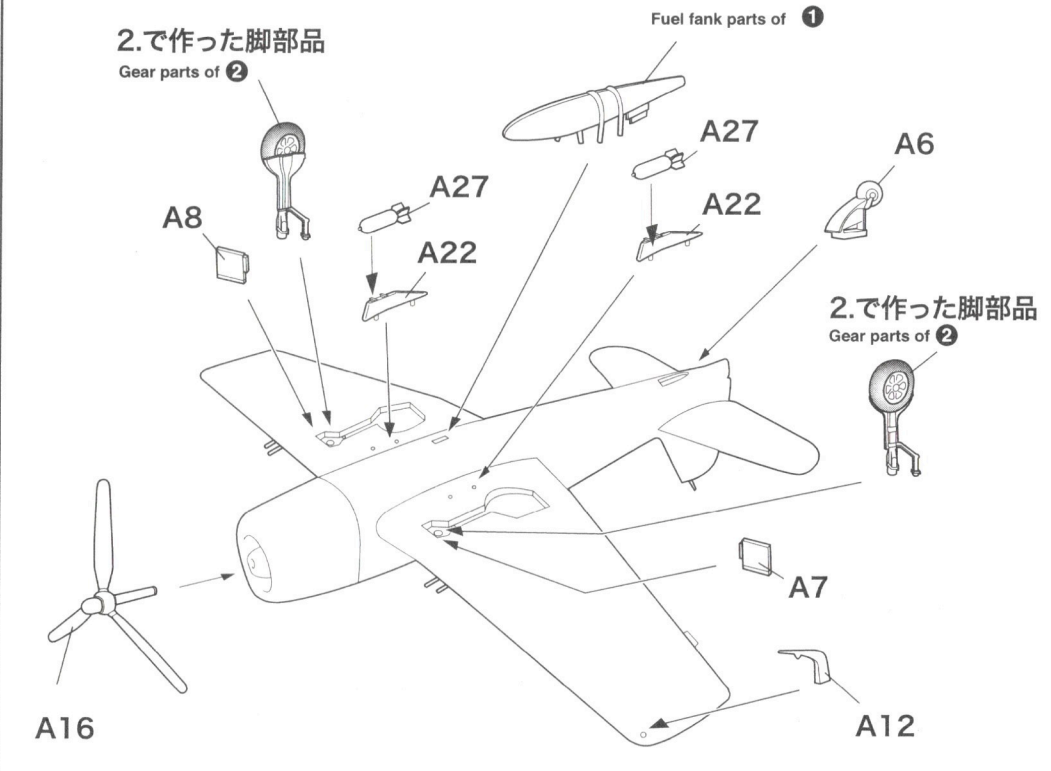
④ シート・キャノピーの取り付け

Attaching Seat & Canopy.



⑤ 細部部品の取り付け

Attaching Various parts.



⑥ 塗装とマーキング

Painting & Marking.

塗装例1 F6F-5 "Minsi III" flown by LTCDR David McCampbell
F6F-5 CVG-15司令 デビッド・マックャンベル中佐搭乗機

